

『世界一わかりやすい 京大の化学 合格講座』正誤表

このたびは、小社刊『世界一わかりやすい 京大の化学 合格講座』の第1刷の記述につき誤りがありました。お詫びとともに訂正させていただきます。

最終更新日:2024年3月5日

	誤	正
p.31 問4の解答抜け		H ₂ O分子は折れ線形であり、結合の極性が打ち消されないのに対し、CO ₂ 分子は直線形であり、結合の極性が打ち消されてしまうから。
p.72 4行目	✕:○=3:2	✕:○=2:3
p.72 1つめの図 (正しい図のみ掲載)		
p.82 17行目	$7.94\cdots \times 10^3 \Rightarrow 8.0 \times 10^3 \text{ Pa}$	$7.94\cdots \times 10^3 \Rightarrow 7.9 \times 10^3 \text{ Pa}$
p.120 9行目	ダイヤモンド	ダイヤモンド
p.120 下から2行目	Si-O (図の赤線の結合) は、	Si-O は、
p.126 3行目	$\text{C}_2\text{H}_3\text{OH} \rightarrow \text{CH}_3\text{CHO} + 2\text{H}^+ + 2\text{e}^-$	$\text{C}_2\text{H}_5\text{OH} \rightarrow \text{CH}_3\text{CHO} + 2\text{H}^+ + 2\text{e}^-$
p.127 下から7行目	0.0414	0.1414
p.149 下から3行目/7行目	4.50×10^{-2}	4.50×10^{-1}
p.151 2行目	平衡は左に移動する	平衡は右に移動する
p.151 10行目	分母の値を小さく, 分子の値を大きく	分母の値を大きく, 分子の値を小さく
p.151 11行目	平衡が右に移動する	平衡が左に移動する
p.200 ページ下の図 左側のフキ出し中	pHが高い = [H ⁺] が大きい	pHが高い = [OH ⁻] が大きい
p.204 4行目	$8.31 \text{ Pa} \cdot \text{L} / (\text{mol} \cdot \text{K})$	$8.31 \times 10^3 \text{ Pa} \cdot \text{L} / (\text{mol} \cdot \text{K})$
p.215 1行目	ファラデー定数を <i>E</i>	ファラデー定数を <i>F</i>
p.216 下から3行目	黄褐色	赤褐色
p.300 5行目の図	β-フルコース	β-フルクトース
p.300 5行目の図	β-フルコース	β-フルクトース
p.318 下から10行目	COCH ₂	C ₂ H ₂ O
p.324 ペプチドの説明	脱水結合	脱水縮合
p.348 2行目の構造式	C ₁₄ の飽和脂肪酸 (C ₁₃ H ₂₉ COOH)	C ₁₄ の飽和脂肪酸 (C ₁₃ H ₂₇ COOH)

以上